

# 2023年度 社会福祉法人神戸いのちの電話 連続公開講座

## 生きづらさの中を生きる (全8回土曜日)

現代を生きる私たちの身近な問題である心の病、ジェンダー、看取り、虐待、ひきこもりなどライフステージにおいての多方面の問題を取り上げました。あなたのまわりの戸惑いや疑問をご一緒に考えていきましょう。身近な方との関わりにきっとお役に立つことと思います。6回以上出席されますと電話相談員養成講座の受講手続きにつながります。自殺をはじめ生きづらさの問題を相談電話にかけてこられる方々の良き聴き手になって一緒に活動しませんか。皆様のご受講をお待ちしております。

日 時：5月27日～7月15日 毎土曜日 14時～16時

6月3日 \*リモート講演ですが、会場にお越しください。

会 場：神戸市立総合福祉センター 神戸市中央区橘通3-4-1 (地図 裏面)

阪神・阪急「高速神戸駅」から北へ徒歩2分、JR「神戸駅」から北へ徒歩7分

神戸市営地下鉄「大倉山駅」から南へ徒歩5分

定 員：80名 状況により定員を変更し、締め切ることがあります。ご了承ください。

申し込み：電話・FAX・郵便・メール等でお申し込みと同時に下記の口座にお振込みください。

ご入金の確認が済み次第受講票をお送りします。毎回必ずお持ちください。講座会場など変更がある場合はご連絡をいたします。申し込み書は裏面にあります。

受講料：1回につき1,000円 事前一括申し込み5,000円(最大3,000円割引になります)

振込口座：郵便振替 00950-1-189609 社会福祉法人 神戸いのちの電話

	月 日	講座名 (テーマ)	講 師 名
①	5月27日	ストレスとPTSDのケア	桃田 茉莉 (兵庫県こころのケアセンター主任研究員 公認心理師)
②	6月3日	寄り添いに求められるもの (リモート講演による会場視聴)	藤井 美和 (関西学院大学人間福祉学部教授)
③	6月10日	無力な私にできる傾聴とは	花岡 尚樹 (奈良県浄迎寺住職 元あそかビハラー病院ビハラー僧)
④	6月17日	ターミナルケア「看取るとは」	関本 雅子 (元関本クリニック理事長)
⑤	6月24日	アドラー心理学とストレングス 視点を活かした相談支援	藤田 裕一 (神戸学院大学 精神保健福祉士 臨床心理士)
⑥	7月1日	心の病について	井出 浩 (浅野神経内科クリニック 精神科医)
⑦	7月8日	今、ジェンダー(性)の抱える 問題とは	川喜田 好恵 (認定フェミニストカウンセラー)
⑧	7月15日	いのちについて考える -周産期医療の現場から-	岡田 由美子 (加古川中央市民病院小児科 公認心理師 臨床心理士)

【申し込み・問い合わせ】 社会福祉法人 神戸いのちの電話

〒650-8691 神戸支店郵便私書箱1103号 Tel 078-371-4405/Fax 078-371-4355

【E-mail】 kind4343@viola.ocn.ne.jp 【URL】 <https://kobe-lifeline.org>

**FAX 送信**

神戸いのちの電話事務局宛

**FAX 078-371-4355**

## 2023 年度 公開講座 申込書

回	月 日	テーマ	申込み	金 額
①	5月27日	ストレスと PTSD のケア		
②	6月3日	寄り添いに求められるもの (リモート後援による会場試聴)		
③	6月10日	無力な私にできる傾聴とは		
④	6月17日	ターミナルケア「看取る」とは		
⑤	6月24日	アドラー心理とストレンクス視点を 活かした相談支援		
⑥	7月1日	こころの病について		
⑦	7月8日	今、ジェンダー（性）の抱える 問題とは		
⑧	7月15日	いのちについて考える －周産期医療の現場から－		
		合 計	回	円

受講料 1回1,000円 事前一括申し込みの場合 5,000円

ふりがな	
氏 名	
住 所 〒	
電話番号（携帯番号）	FAX 番号

【会場】神戸市立総合福祉センター（中央区橘通3-4-1）

